

令和7年度入学

学生募集要項

帰国生徒選抜

社会人選抜

私費外国人留学生入試



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

目 次

宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	1
学類配属について	4
1 各試験の概要	5
2 募集人員	5
3 帰国生徒選抜	6
3. 1 出願資格	
3. 2 出願書類	
4 社会人選抜	8
4. 1 出願資格	
4. 2 出願書類	
5 私費外国人留学生入試	10
5. 1 出願資格	
5. 2 日本留学試験利用教科・科目	
5. 3 出願書類	
5. 4 入学後のカリキュラム「英語」について	
6 本学が指定する資格・検定試験	13
7 出願手続	13
8 選抜方法・試験日等	16
9 合格発表	17
10 入学手続・初年度納付金等	17
11 授業料等の減免・奨学金等	19
12 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談	21
13 試験成績の開示	21
14 試験成績等の個人情報について	21
試験会場案内	22

○社会情勢等によりやむを得ず選抜方法や選抜日程に変更が生じる場合は、速やかに本学ウェブサイトにて公表いたします。

<https://www.myu.ac.jp/admissions/colleges/>

宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

宮城大学

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

宮城大学は、地域社会の発展に主体的に貢献できる資質と能力を持った人間性豊かな人材育成を目指しています。このような人材は、高い人間力を備え、広く深く学び続ける力を基盤として、専門的な知識や技能を身につけ、将来にわたって地域社会の進歩に柔軟に対応し、それに貢献できる能力を備えた人材であると考えています。

【入学者に求める能力は何か】

宮城大学が教育目標で掲げる人材を育成するためには、高等学校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の内容をしっかりと身につけていることが望まれます。特に、本学は科学技術による実社会への貢献を目指した「高度な実学」を理念として掲げていますので、理数科目の積極的な習得が望まれます。また、「グローバルな視点」を持つという理念も掲げていますので、コミュニケーション・ツールとしての基礎的な英語力の習得が望まれます。

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

宮城大学が求める学生を選抜するため、学群・学類ごとに選抜試験を実施します。詳細は各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

看護学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

看護学群は、生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備えて、科学的思考とマネジメント能力を持ち、ヒューマンケアを中核とした創造的な看護を展開し、地域の人々、多分野・異文化の人々と協働して学際的に活躍できる人材育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 人間に対する深い洞察と倫理観に基づく人間関係を形成する能力
- (2) 人間の生命と活動に関する事象を客観的に捉え、論理的に探求する科学的思考力
- (3) 対象者のニーズに即したケアを創造的に実践する創造的実践力
- (4) 人と組織の中で、主体的にヘルスケアシステムを形成する基礎的なマネジメント能力
- (5) 関連分野と協働し、国内外の保健医療福祉の課題に貢献できる基礎的な学際性・国際性

【入学者に求める能力は何か】

看護学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 人や地域社会、看護に関心を持っている人
- (2) 人の喜び、苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち、人との関係を大切にできる人
- (3) 科学的探究心を持ち、主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人
- (4) 国の内外を問わず、看護学を通して地域社会に貢献しようと思っている人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

看護学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入学共通テストの6教科8科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、論説（※1）、面接（※2）の試験により、志望分野に必要な学力や資質、主体性等を評価します。
- (2) 学校推薦型選抜では、大学入学共通テストの6教科7科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類、面接（※3）によって、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (3) 総合型選抜では、調査書、自己申告書等の出願書類、レクチャー①・レクチャーレポートによる第1次選考、レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※4）による第2次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 帰国生徒選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生入試では、出願書類（本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。）及び面接により、学力、意欲、資質などを評価します。私費外国人留学生入試では、これに加えて日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

事業構想学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

事業構想学群では、現代社会の諸課題を多角的・グローバルな視点で論理的に捉え、その課題解決に向けた事業を実行可能かつ持続可能なものとして構築する能力を身につけるとともに、地域資源の活用や新たな価値創造を志向し、産業、行政、社会の各分野で先導的役割を担える人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 社会の中で他者を理解し、社会の発展に主体的に貢献する自立した人間として必要な総合力
- (2) 人間や社会に関する事象を客観的に捉え、論理的に探求する能力
- (3) 学群に共通する基礎的な知識・技術と専攻した学類の専門知識・技術
- (4) 地域社会や企業での体験や協働を通じ、自ら課題を発見し、主体的に行動する実践力
- (5) 地域や世界の歴史、文化を学ぶとともに、交流・協働を通して地域やグローバルで活動する能力

【入学者に求める能力は何か】

事業構想学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 地域社会の動向や時代の流れに興味を抱き、自ら問題を発掘し、論理的に考え、表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人
- (2) 大学での勉学に対する強い意欲を持ち、高度な知識とスキルを身につけることによって、具体的な行動をともなって地域社会の課題を主体的に解決し、貢献することを目指す人
- (3) 事業構想（プロジェクト・デザイン）の分野でイノベーションをデザインすることにより、来るべき社会における新たな展開に貢献することを目指す人

加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

<事業プランニング学類>

新たな発想に基づき、実行可能な計画をまとめ上げることに強い関心を持ち、その際に必要となる情報・データの読解、論理的な思考や表現の方法を学ぶための基礎学力を有する人

<地域創生学類>

多様化・複雑化する地域社会の諸問題に対して強い関心を持ち、その課題解決に向けて思考・分析を行うとともに、地域活性化を目指すまちづくりや産業育成、それを動かす人・組織のデザイン、そして持続可能な環境に関する理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

<価値創造デザイン学類>

人間感性や地域風土に根ざしたデザイン原理や、人々の生活の場である建築・街・インテリアなどの空間や情報コミュニケーションをデザインする理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

事業構想学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入学共通テストの6教科8科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、論説(※1)の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。また、活動実績報告書により主体性等を評価します。
- (2) 学校推薦型選抜では、大学入学共通テストの6教科7科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類、面接(※3)によって、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (3) 総合型選抜では、調査書、自己申告書等の出願書類、レクチャー①・レクチャーレポートによる第1次選考、レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート、面接(口頭試問を含む。)(※4)による第2次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 帰国生徒選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生入試では、出願書類(本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。)及び面接により、学力、意欲、資質などを評価します。私費外国人留学生入試では、これに加えて日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

食産業学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

食産業学群では、食につながる生物生産とその供給から食品製造・流通・消費に至るまでのフードシステムについて幅広い専門的知識と技術を持ち、食産業全体を理解し、地域から世界まであらゆるレベルで食の未来を開拓できる意欲と能力を有する人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 食産業に関する幅広い専門的知識と技術
- (2) 地域社会から世界レベルまで様々なレベルでの食に関する課題発見力
- (3) 食に関する課題解決の実践力
- (4) 課題解決法の世界への発信力

【入学者に求める能力は何か】

食産業学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 食及び食を取り巻く環境に興味を持ち、自然科学の基礎知識を身につけている人
 - (2) 論理的に考える力を修得し、食の安全・安心、環境との調和などの課題解決に取り組みたい人
 - (3) 地域社会の一員として、さらには世界的な観点から食産業を考え、その発展に貢献しようとする人
- 加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

<生物生産学類>

生物資源開発や生産環境技術、経営を通して、持続的な食料生産とその供給に強い関心を持ち、食産業の幅広い専門的知識と技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

<フードマネジメント学類>

食の製造・加工から流通・消費に至る食産業のプロセスについて、サイエンスとビジネスの両面において知識や技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

食産業学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入学共通テストの6教科8科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、理科の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。また、活動実績報告書により主体性等を評価します。
- (2) 学校推薦型選抜では、大学入学共通テストの6教科7科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類、面接（※3）によって、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (3) 総合型選抜では、調査書、自己申告書等の出願書類、レクチャー①・レクチャーレポートによる第1次選考、レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※4）による第2次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 帰国生徒選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生入試では、出願書類（本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。）及び面接により、学力、意欲、資質などを評価します。私費外国人留学生入試では、これに加えて日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

-
- ※1 論説では、記述式の試験により、事象を論理的に考察する力や資料をもとに科学的に読み解く力等を多角的に評価します。
- ※2 看護学群一般選抜の面接では、看護職を志す意欲、看護職の基礎的な適性である人に対する態度や社会性、コミュニケーション能力などを評価します。
- ※3 学校推薦型選抜の面接では、主に以下の能力を評価します。
- ・高等学校等での学びの実践に基づく、学群での学修に対する強い意欲や高い資質
- ※4 総合型選抜の面接（口頭試問を含む。）では、主に以下の能力を評価します。
- ・高等学校までの基礎的な学習成果
 - ・高等学校等での学びの実践に基づく、学類での学修に対する強い意欲や高い資質

学類配属について

帰国生徒選抜及び社会人選抜は、学群単位で実施します。学群単位の入試を経て入学する場合は、入学した時点では学類は決まっておらず、2年次に進級する際に、自身の希望や成績などを考慮して学類の配属を決定します。学類決定の流れについては、大学案内パンフレット2025等をご覧ください。なお、看護学群は単一学類のため、全員が看護学類で学ぶこととなります。

1 各試験の概要

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、多様な経験や背景を持つ人材を受け入れるため、以下のとおり帰国生徒選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生入試として募集します。

日本留学試験を受験する（私費外国人留学生入試のみ）

私費外国人留学生入試の受験を希望する方は、2024年度日本留学試験（第1回又は第2回）の受験が必要になります。日本留学試験の詳細は、日本学生支援機構の日本留学試験実施要項を確認してください。本学の指定受験教科・科目は11ページを確認してください。

STEP 1	手書きの出願書類の作成	令和6年9月～
STEP 2	インターネット出願の登録期間 (入学者選抜手数料の支払期限)	令和6年10月29日(火) ～令和6年11月12日(火)【午後5時まで】
STEP 3	出願書類提出期限	令和6年11月5日(火) ～令和6年11月12日(火)【期間内必着】
STEP 4	選抜期日	令和6年12月7日(土)
STEP 5	合格発表	帰国生徒選抜及び社会人選抜：令和6年12月20日(金) 私費外国人留学生入試：令和7年1月10日(金)
STEP 6	入学手続期間	令和7年1月14日(火) ～令和7年1月21日(火)【期間内必着】

2 募集人員

学群	学類	学群単位での入試		学類単位での入試
		帰国生徒選抜	社会人選抜	私費外国人留学生入試
看護学群	看護学類	若干名	若干名	5人
事業構想学群	事業プランニング学類	若干名	若干名	5人
	地域創生学類			5人
	価値創造デザイン学類			6人
食産業学群	生物生産学類	若干名	若干名	3人
	フードマネジメント学類			4人

3 帰国生徒選抜

3. 1 出願資格

日本国籍を有し、保護者の海外勤務等の事情により海外において外国の学校教育を受けている者のうち、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者とします。加えて、本学が指定する資格・検定試験のうち、いずれか1つの公式スコア(出願時点からおおむね2年前までに受験したものとす。)を提出できる者とします。

- (1) 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。)を令和5年4月1日から令和7年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者
- (2) 外国の教育制度に基づく教育機関において、2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。)を中途退学し、引き続き日本の高等学校又は中等教育学校(以下「高等学校等」といいます。)の最終学年に編入学を認められた者で、令和7年3月に卒業見込みの者
- (3) 平成19年4月1日以前に出生し、次に掲げるもののうち、いずれか1つ以上を令和5年又は令和6年に外国において授与された者
 - ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書
 - ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」
 - ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証明書
 - ④ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)証明書又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格証明書(3科目以上)
 - ⑤ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格証書

(注) (1)及び(2)において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した期間は、海外において外国の学校教育を受けたものとはみなしません。

3. 2 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下表のとおりです。**提出する書類が日本語以外の言語表記の場合は、出身学校(日本語学校等を含む。)又は大使館等公的な機関で和文に訳したものを添付してください。なお、証明書は原本を提出してください(写しでの提出が指定されている場合を除く。)**

出願書類等	摘要
【A票】 入学願書	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後にA4サイズでカラー印刷してください。
【B票】 身上調書	本学ウェブサイトからA4サイズで印刷してください。黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項全てを記入し、該当項目には○印を付してください。
【C票】 自己申告書	本学ウェブサイトからA4サイズで印刷してください。黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項全てを記入し、該当項目には○印を付してください。

出願書類等	摘 要																			
【D票】 出願書類提出用 宛名シート	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。(入学願書を印刷すると、同時に印刷されます。) 本票は、角形 2 号封筒の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。提出書類のチェック欄にチェックを記して、必要書類を漏れなく封入したことを確認してください。																			
海外在留証明書	在外公館又は保護者の所属する機関の長による証明書を提出してください(様式自由:保護者及び出願者の滞在期間、在留地等を明記のこと。)																			
日本国籍を有していることを証明する書類	パスポートの身分事項記載ページの写し又は戸籍記載事項証明書(区市町村長発行の原本で、本人の指名・生年月日・筆頭者の指名・筆頭者との続柄が記載されているもの)を提出してください。																			
本学が指定する資格・検定試験のうち、いずれか1つの公式スコア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 本学が指定する資格・検定試験(13ページ)に記載している英語外部資格証明書を提出してください。 ・ 出願時点からおおむね2年前までに受験したものを提出してください。 ・ スコアは原則、試験日に返却します。 試験日以前に返却を希望する場合、送料分の切手を貼付のうえ返却先住所を記載した返信用封筒をあわせて提出してください。 																			
出願書類提出用 角形2号封筒	市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)を各自で用意し、出願に必要な書類を全て封入し、「D票 出願書類提出用宛名シート」を貼付して郵送、提出してください。																			
卒業(修了)証明書及び成績証明書等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">出願資格</th> <th>提出書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">(1)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育における12年の最終出身学校(日本における高等学校に相当する学校)の卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書及び成績証明書 学校教育における12年の課程を修了したことが本学において判断しがたい場合には、在日外国公館等の発行する学校証明の提出を求めることがあります。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">(2)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校等の長が作成した調査書 ・ 在席した外国の学校長が発行した卒業(修了)証明書等(中学校及び高等学校に相当する学校のもの)及び成績証明書(高等学校に相当する学校のもののみ) 在席した各学校の分を提出してください。ただし、最終の高等学校等で各学校での成績が認定され、3年間全部の成績が記載されている場合には、最終の高等学校の調査書だけで構いません。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">(3)</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">①</td> <td>国際バカロレア資格証書の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">②</td> <td>一般的大学入学資格証明書の写し及び成績証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">③</td> <td>バカロレア資格証書の写し及び成績証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">④</td> <td>ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)の成績評価証明書の写し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">⑤</td> <td>ヨーロッパ・バカロレア資格証書の写し及び成績証明書</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>		出願資格	提出書類	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育における12年の最終出身学校(日本における高等学校に相当する学校)の卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書及び成績証明書 学校教育における12年の課程を修了したことが本学において判断しがたい場合には、在日外国公館等の発行する学校証明の提出を求めることがあります。	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校等の長が作成した調査書 ・ 在席した外国の学校長が発行した卒業(修了)証明書等(中学校及び高等学校に相当する学校のもの)及び成績証明書(高等学校に相当する学校のもののみ) 在席した各学校の分を提出してください。ただし、最終の高等学校等で各学校での成績が認定され、3年間全部の成績が記載されている場合には、最終の高等学校の調査書だけで構いません。	(3)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">①</td> <td>国際バカロレア資格証書の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">②</td> <td>一般的大学入学資格証明書の写し及び成績証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">③</td> <td>バカロレア資格証書の写し及び成績証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">④</td> <td>ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)の成績評価証明書の写し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">⑤</td> <td>ヨーロッパ・バカロレア資格証書の写し及び成績証明書</td> </tr> </tbody> </table>	①	国際バカロレア資格証書の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書	②	一般的大学入学資格証明書の写し及び成績証明書	③	バカロレア資格証書の写し及び成績証明書	④	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)の成績評価証明書の写し	⑤	ヨーロッパ・バカロレア資格証書の写し及び成績証明書
出願資格	提出書類																			
(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育における12年の最終出身学校(日本における高等学校に相当する学校)の卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書及び成績証明書 学校教育における12年の課程を修了したことが本学において判断しがたい場合には、在日外国公館等の発行する学校証明の提出を求めることがあります。																			
(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校等の長が作成した調査書 ・ 在席した外国の学校長が発行した卒業(修了)証明書等(中学校及び高等学校に相当する学校のもの)及び成績証明書(高等学校に相当する学校のもののみ) 在席した各学校の分を提出してください。ただし、最終の高等学校等で各学校での成績が認定され、3年間全部の成績が記載されている場合には、最終の高等学校の調査書だけで構いません。																			
(3)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">①</td> <td>国際バカロレア資格証書の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">②</td> <td>一般的大学入学資格証明書の写し及び成績証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">③</td> <td>バカロレア資格証書の写し及び成績証明書</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">④</td> <td>ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)の成績評価証明書の写し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">⑤</td> <td>ヨーロッパ・バカロレア資格証書の写し及び成績証明書</td> </tr> </tbody> </table>	①	国際バカロレア資格証書の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書	②	一般的大学入学資格証明書の写し及び成績証明書	③	バカロレア資格証書の写し及び成績証明書	④	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)の成績評価証明書の写し	⑤	ヨーロッパ・バカロレア資格証書の写し及び成績証明書									
①	国際バカロレア資格証書の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書																			
②	一般的大学入学資格証明書の写し及び成績証明書																			
③	バカロレア資格証書の写し及び成績証明書																			
④	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEAレベル資格)の成績評価証明書の写し																			
⑤	ヨーロッパ・バカロレア資格証書の写し及び成績証明書																			
戸籍抄本	各種証明書、調査書等に記載される氏名と出願時点での氏名が異なる場合は、本人の戸籍抄本を提出してください。																			

4 社会人選抜

4. 1 出願資格

平成14年4月1日以前に出生し、出願日において、社会人（家事従事者を含みます。）である者で、次の（1）から（3）までのいずれかに該当する者としします。加えて、本学が指定する資格・検定試験のうち、いずれか1つの公式スコア（出願時点からおおむね2年前までに受験したものとす。）を提出できる者としします。なお、特に各学群のカリキュラムに関連の深い職業に従事している者、その経験を有する者又は本学卒業後これらの職業に従事しようとする者の出願を希望します。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定に基づき、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

なお、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学へ出願を希望する方は、令和6年8月20日（火）から令和6年8月30日（金）までに「宮城大学入学資格審査実施要項」に基づく資格審査を受け、認定を受ける必要があります（受付は終了しました）。

詳細については、宮城大学アドミッションセンター（022-377-8333）までお問い合わせください。

4. 2 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下表のとおりです。**提出する書類が日本語以外の言語表記の場合は、出身学校（日本語学校等を含む。）又は大使館等公的な機関で和文に訳したものを添付してください。**なお、証明書は原本を提出してください（写しでの提出が指定されている場合を除く。）。

出願書類等	摘 要
【A票】 入学願書	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。
【B票】 身上調書	本学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項全てを記入し、該当項目には○印を付してください。
【C票】 自己申告書	本学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項全てを記入し、該当項目には○印を付してください。
【D票】 出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。（入学願書を印刷すると、同時に印刷されます。） 本票は、角形2号封筒の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。提出書類のチェック欄にチェックを記して、必要書類を漏れなく封入したことを確認してください。
本学が指定する資格・検定試験のうち、いずれか1つの公式スコア	<ul style="list-style-type: none">・ 6 本学が指定する資格・検定試験（13ページ）に記載している英語外部資格証明書を提出してください。・ 出願時点からおおむね2年前までに受験したものを提出してください。・ スコアは原則、試験日に返却します。 試験日以前に返却を希望する場合、送料分の切手を貼付のうえ返却先住所を記載した返信用封筒をあわせて提出してください。
出願書類提出用 角形2号封筒	市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を各自で用意し、出願に必要な書類を全て封入し、「D票 出願書類提出用宛名シート」を貼付して郵送、提出してください。

出願書類等	摘 要
卒業若しくは修了証明書又は大学入学資格を有することを証する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校等卒業者は、当該卒業証明書を提出してください。 ・ 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者は、当該修了証明書を提出してください。 ・ 学校教育法施行規則第 150 条（第 6 号を除く。）の規定に基づき、高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者は、その要件を満たすことを証する書類を提出してください。 ・ 4. 1 出願資格に記載の入学資格審査により認定を受けた者は、入学資格審査認定通知書を提出してください。
戸籍抄本	各種証明書、調査書等に記載される氏名と出願時点での氏名が異なる場合は、本人の戸籍抄本を提出してください。

5 私費外国人留学生入試

5.1 出願資格

独立行政法人日本学生支援機構が実施する2024年度日本留学試験（第1回又は第2回）において、**5.2 日本留学試験利用教科・科目**に記載の試験教科を受験している日本の国籍を有しない者で、次の（1）及び（2）のどちらにも該当する者として、加えて、本学が指定する資格・検定試験のうち、いずれか1つの公式スコア（出願時点からおおむね2年前までに受験したものとする。）を提出できる者として、

（1） 次の①から③のうち、いずれかに該当する者

- ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者若しくは令和7年3月に修了見込みの者
- ② 次に掲げる①に準ずる者として文部科学大臣が指定した者

- I 外国において学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有することを認定する試験として認められる検定に合格し、平成19年（2007年）4月1日以前に出生した者
- II 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者で（又はそれと同等以上の学力を有することを認定する試験として認められる検定に合格した者）、文部科学大臣が指定する大学進学のための準備教育課程を修了した者又は昭和56年文部省告示第153号の別表第一の上欄及び中欄の施設における研修並びに同表下欄の施設における大学進学のための準備教育課程を修了した者

③ 次に掲げるもののうち、いずれか1つ以上を外国において授与された者

- I スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書
- II ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」
- III フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証明書
- IV グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEAレベル資格）証明書又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格証明書（3科目以上）

V 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格証書

（2） 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は本学入学により有することとなる者

（注）日本の国籍を有しない者であっても、日本の永住許可を得ている者は、出願できません。

5. 2 日本留学試験利用教科・科目

出願する学類ごとに、次の日本留学試験の教科、科目（コース）を出題言語「日本語」で受験してください。成績を利用できる試験は、2024年度日本留学試験（第1回又は第2回）に限ります。

学群	学類	教科	科目・コース	出題言語
看護学群	看護学類	日本語	読解、聴解・聴読解及び記述	日本語
		理科	化学及び生物	日本語
		数学	指定なし。コース自由選択	日本語
事業構想学群	事業プランニング学類 地域創生学類	日本語	読解、聴解・聴読解及び記述	日本語
		総合科目	—	日本語
		数学	指定なし。コース自由選択	日本語
	価値創造デザイン学類	日本語	読解、聴解・聴読解及び記述	日本語
		理科	指定なし。2科目選択受験	日本語
食産業学群	生物生産学類 フードマネジメント学類	日本語	読解、聴解・聴読解及び記述	日本語
		理科	指定なし。2科目選択受験	日本語
		数学	指定なし。コース自由選択	日本語

5. 3 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下表のとおりです。提出する書類が日本語以外の言語表記の場合は、出身学校（日本語学校等を含む。）又は大使館等公的な機関で和文に訳したものを添付してください。なお、証明書は原本を提出してください（写しでの提出が指定されている場合を除く。）。

出願書類等	摘 要
【A票】 入学願書	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後にA4サイズでカラー印刷してください。
【B票】 身上調書	本学ウェブサイトからA4サイズで印刷してください。黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項全てを記入し、該当項目には○印を付してください。
【C票】 自己申告書	本学ウェブサイトからA4サイズで印刷してください。黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項全てを記入し、該当項目には○印を付してください。
【D票】 出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後にA4サイズでカラー印刷してください。（入学願書を印刷すると、同時に印刷されます。） 本票は、角形2号封筒の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。提出書類のチェック欄にチェックを記して、必要書類を漏れなく封入したことを確認してください。
本学が指定する資格・検定試験のうち、いずれか1つの公式スコア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 本学が指定する資格・検定試験（13ページ）に記載している英語外部資格証明書を提出してください。 ・ 出願時点からおおむね2年前までに受験したものを提出してください。 ・ スコアは原則、試験日に返却します。 試験日以前に返却を希望する場合、送料分の切手を貼付のうえ返却先住所を記載した返信用封筒をあわせて提出してください。
出願書類提出用角形2号封筒	市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を各自で用意し、出願に必要な書類を全て封入し、「D票 出願書類提出用宛名シート」を貼付して郵送、提出してください。
旅券（パスポート）の写し	旅券（パスポート）の写しを提出してください。（氏名、国籍、顔写真、旅券番号、有効期限が記載されているページ）

出願書類等	摘 要		
在留カードの写し又は住民票	出願時点で、既に在留カードが交付されている者は、「在留カード」の両面の写し又は市区町村発行の「住民票の写し」(原本)(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)を提出してください。 住民票を提出する場合は、マイナンバーの記載のないものを提出してください。		
日本留学試験受験票の写し又は成績通知書	A票 入学願書 を確認し、インターネット出願登録時に登録した日本留学試験の回(2024年度第1回又は第2回)の日本留学試験の受験票の写し又は成績通知書を提出してください。		
出願資格を有することを証する書類等	5. 1 出願資格(1)の区分に基づき、次の表のとおり自身の出願資格にあわせた提出書類を準備のうえ提出してください。		
		出願資格の区分	提出書類
		①、②	学校教育における12年の課程の最終出身学校(日本国における高等学校に相当する学校)の卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書及び成績証明書
		③Ⅰ	国際バカロレア資格証書の写し及び最終試験6科目の成績評価証明書
		③Ⅱ	一般的大学入学資格証明書の写し及び成績証明書
		③Ⅲ	バカロレア資格証書の写し及び成績証明書
		③Ⅳ	ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA レベル資格)の成績評価証明書の写し
		③Ⅴ	ヨーロッパ・バカロレア資格証書の写し及び成績証明書

5. 4 入学後のカリキュラム「英語」について

宮城大学では、外国人留学生についても「英語」の単位が必修となります。「英語」科目の中から所定の単位を履修しない場合、卒業することができませんのでご注意ください。

6 本学が指定する資格・検定試験

各選抜試験における本学が指定する資格・検定試験及び提出を求めるスコアは次のとおりです。

提出が必要な英語外部資格証明書の種類	
ケンブリッジ英語検定 (A2～C2)	次の書類のどちらかを提出してください。 ・ 合格証明書（認定証） ・ 結果ステートメント（Statement of Results）
実用英語技能検定 (1級～3級)	次の書類のいずれかを提出してください。 ・ 合格証明書 ・ 英検 CSE スコア証明書 ・ 個人成績表
GTEC CBT	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
IELTS	成績証明書（Test Report Form）
TEAP TEAP CBT	成績表（Official Score Report）
TOEFL iBT	Test Taker Score Report
TOEFL ITP	個人用スコアカード
TOEIC L&R (TOEIC Bridge を除く。)	Official Score Certificate の写し 【提出時の注意事項】 ・ デジタル公式認定証（TOEIC 会員ページよりダウンロード可能）を印刷したものを提出するほか、TOEIC 会員ページから下記申請コードを用いてスコア提出手続を行ってください。 申請コード：00028701 提出先団体名：宮城大学企画・入試課入試グループ ・ デジタル公式認定証が発行できない場合は Official Score Certificate（公式認定証）の原本を提出してください。

※ 検定名称については、実施団体が名称を変更する可能性があります。

7 出願手続

(1) 出願手順・方法

出願手続の手順・方法は以下のとおりです。

STEP 1	事前準備	出願手続を始める前に、15ページの「(5) 事前準備」をよく読んで出願の準備をすすめてください。
STEP 2	インターネット出願登録	パソコン等で本学ウェブサイトからインターネット出願サイトにアクセスして必要な情報を入力、登録してください。
STEP 3	入学者選抜手数料の支払い	インターネット出願サイトの指示に従って、入学者選抜手数料を支払ってください。

STEP 4	必要書類の印刷	インターネット出願サイト等から必要書類等を印刷してください。
▼		
STEP 5	必要書類の送付	インターネット出願サイト等から印刷した必要書類と、他の全ての必要書類を本学に送付してください。
▼		
STEP 6	受験票の印刷	出願書類が受理された方は、令和6年11月29日（金）の午後1時頃にインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。受験票は志願者各自がカラー印刷して、必ず、ご自身の受験番号を確認してください。

(2) 出願期間

出願に必要な書類の提出は、簡易書留速達郵便（海外在住の場合は、EMS 又は書留扱いの航空便）による郵送とし、期間内に到着したものに限り受理します。期限後に本学に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮の上、余裕を持って発送してください。郵送では間に合わないなど、真にやむを得ない事情がある場合は、事前に下記（3）の入試に関する問い合わせ先に相談の上、提出期間中の9時から17時まで（土・日曜日及び国民の祝日を除く。）の間に持参してください。

インターネット出願の登録期間及び 入学者選抜手数料支払い期間	出願に必要な書類の提出期間
令和6年10月29日（火） ～ 令和6年11月12日（火）午後5時まで	令和6年11月5日（火） ～ 令和6年11月12日（火）【期間内必着】

(3) 問い合わせ先等

やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

- インターネット出願サイトの操作方法・入学者選抜手数料支払い方法に関する問い合わせ先
株式会社キャリアス「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
TEL：0120-202-079（日本国内のみ 24 時間対応）
- 入試に関する問い合わせ先／出願書類提出先
宮城大学アドミッションセンター
〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1 TEL：022-377-8333（平日 9:00～17:00 まで）

(4) 入学者選抜手数料について

入学者選抜手数料は 17,000 円です。インターネット出願サイトの支払方法に従いお支払いください。なお、入学者選抜手数料の支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払い手続画面に表示されます。

日本国外から出願する方は、クレジットカードでお支払いください。クレジットカードでの支払いができない場合は、宮城大学アドミッションセンターに連絡してください。

(5) 事前準備

インターネット出願する前に必ず確認してください。また、本学の「インターネット出願サイト」内の「事前準備」も併せて確認してください。

パソコン等の準備	<p>インターネット出願は、以下の環境で行ってください。</p> <p><ブラウザ></p> <ul style="list-style-type: none">・ Microsoft Edge 最新版・ Google Chrome 最新版・ Mozilla Firefox 最新版・ Apple Safari 最新版 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブで同時申込操作はしないでください。</p> <p><スマートフォン、タブレット利用時推奨ブラウザ></p> <ul style="list-style-type: none">・ iOS 12 以上・ Android OS 8 以上・ iPadOS 13 以上 <p>※各 OS の標準ブラウザが推奨環境となります。</p> <p>※お使いのブラウザで表示が崩れることがございましたら、他のブラウザにてご確認下さい。</p> <p>※Android のスマートフォンからの操作で Chrome の PC 版からは PDF の表示ができない場合がありますので、モバイル版をご利用ください。</p>
メールアドレスの用意及びメールの設定	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>@e-apply.jp</p> <p>出願時に登録したメールアドレスに、以下の4回メールが送信されます。</p> <ol style="list-style-type: none">①インターネット出願登録入力中のテストメール②出願登録情報の入力完了時の自動送信メール③入学者選抜手数料支払完了時の自動送信メール④受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール <p>※試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。</p>
志願者本人写真（データ）の用意	<p>インターネット出願登録にあたって、顔写真データ（ファイル形式「jpeg、jpg、png、bmp」かつ、最大10MBまで）が必要です。写真は本人確認に利用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。</p> <p>【使用できない写真の例】</p> <p>不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。</p>
角形2号封筒の用意	<p>必要書類提出のために、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を用意してください。</p>
様式印刷の用意（プリンター、用紙等）	<p>インターネット出願サイトから出力する様式類は、A4サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので、カラープリンター及び印刷用紙（普通紙、PPC用紙、OA共用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）</p>

(6) 出願上の注意事項

- ① 「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。入学者選抜手数料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類を提出期間内に簡易書留速達郵便で本学に送付する必要があります。
- ② インターネット出願では、入学者選抜手数料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。インターネット出願サイトからログイン画面にアクセスし、画面の指示に従いログインしてください。
- ③ ご家庭にインターネット利用や印刷の環境が無い場合は、学校に相談しパソコン等を利用したり、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。インターネット出願の利用が難しい場合は、令和6年11月5日(火)までに、**(3) 問い合わせ先等**に記載の、入試に関する問い合わせ先までご連絡ください。
- ④ 出願書類に不足がある場合は受理できませんので、出願の際には十分に内容を確認してください。書類に不備がある場合は、期限を定めて補正又は追加提出を指示しますが、期限内に補正又は追加提出がない場合は受理できません。
- ⑤ 出願後は、出願登録事項及び出願書類の変更は認めません。氏名、住所、電話番号に変更があった場合のみ、速やかに宮城大学アドミッションセンターまで連絡してください。
- ⑥ 出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。また、合格発表後または入学後であっても、合格または入学を取り消すことがあります。
- ⑦ 一度受理した出願書類及び入学者選抜手数料は返還しません(過誤納の場合を除く)。

(7) 受験票の印刷

受験票は、出願期間後にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷ができるようになったことのお知らせしますが、プロバイダによりメールが届かない場合でも、令和6年11月29日(金)午後1時以降(予定)に、インターネット出願サイトにログインしてカラー印刷し、切り取り線に沿ってはさみ等で切り、試験当日に持参してください。

8 選抜方法・試験日等

- (1) 選 抜 方 法 日本語による面接及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。私費外国人留学生入試では、これに加えて日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。なお、面接試験を受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除かれます。
- (2) 試 験 日 **令和6年12月7日(土)**
- (3) 試 験 会 場 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1 宮城大学**大和キャンパス**
太白キャンパスでは試験を実施しませんので、間違いのないようご注意ください。
- (4) 試 験 科 目 面接(25分)
面接時間の詳細は、受験票とあわせてお知らせします。
- (5) 受験上の注意
 - ① 受験者は、指定された時刻までに面接控室に入室し、着席してください。面接試験開始時に不在の場合は、欠席者として取り扱います。
 - ② 試験当日は、受験票を持参してください。当日、受験票を忘れた場合は、仮受験票の交付を行いますので、受付に申し出てください。私費外国人留学生入試の受験者は、受験票に加え独立行政法人日本学生支援機構が実施する2024年度日本留学試験(第1回又は第2回)の受験票又は成績通知書(出願の際、合否判定への採用を申請した回のもの)を持参してください。
 - ③ 面接試験は、公正な試験を維持するため、録音します。
 - ④ 本学の受験票と日本留学試験受験票(成績通知書)は、入学手続の際にも必要になりますので、試験後も大切に保管してください。

- ⑤ 試験当日は学内の食堂及び売店は営業していません。
- ⑥ 試験会場へは、公共交通機関の利用のほか、自家用車等による送迎も可能です。
- ⑦ 事前に試験会場の下見はできますが、試験室を含む建物内への立ち入りはできません。
- ⑧ 試験会場の周辺で合格電報やレタックス等の受け付け、各種勧誘を行う者がいても、宮城大学とは一切関係がありません。トラブルが生じてても責任は負えませんので、各自注意してください。
- ⑨ その他の連絡事項については、インターネット出願サイトにて受験票印刷時にお知らせします。

(6) 感染症等に関する注意事項

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、新型コロナウイルス感染症等）にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は、この限りではありません。

なお、本学では上記理由による追試験は行いませんので、受験者の皆さんは、試験当日に万全の体調で試験に臨めるよう感染予防・健康管理に十分ご留意願います。

9 合格発表

(1) 発表期日

- ① 帰国生徒選抜及び社会人選抜：令和6年12月20日（金）午後1時頃
- ② 私費外国人留学生入試：令和7年1月10日（金）午後1時頃

(2) 発表方法

次の方法により発表します。その他の方法による合格者に対する問い合わせには、一切応じません。

- ① 合格者に対して合格通知書を発送します。
- ② 本学のウェブサイト (<https://www.myu.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。

10 入学手続・初年度納付金等

(1) 入学手続期間

令和7年1月14日（火）～令和7年1月21日（火）（期間内必着）

(2) 入学金・初年度納付金等

種 類		金 額	納 付 時 期 等
入学金	宮城県内の方	282,000 円	(1) で規定する入学手続期間内 合格通知書とともに送付する入学金振込依頼書により 最寄りの金融機関で納めてください。
	宮城県外の方	564,000 円	
	私費外国人留学生入試 の合格者	免除	
授業料（年額）		535,800 円	5月と11月の2回に分けて納めてください。
諸経費（実費負担）		実習関連費用等について、実費を納付いただきます。金額や項目は、入学年度や学群・研究科ごとに異なります。詳細は、入学手続完了後にお送りする入学案内にてお知らせします（令和7年3月送付予定）。	

(注1) 入学金の区分で「宮城県内の方」とは、次のいずれかに該当する方をいい、住所の有無は住民票の写し又は戸籍の附票の写し（以下「住民票等」といいます。）で確認します。

ア：入学許可の日（合格発表の日）前1年間引き続き宮城県内に住所を有する（住民登録されている）方

イ：入学許可の日（合格発表の日）前1年間引き続き宮城県内に配偶者又は1親等の直系尊属が住所を有する（住民登録されている）方

（注2）上記のほか、一定の基準にあったノートパソコンを自分で購入するなどして準備する必要があります。機器の仕様の詳細については、入学を許可された方に別途通知します。

（注3）国の修学支援新制度に採用された方であっても、入学手続時においては、入学手続期間内に所定の入学金を一旦納付いただきます。納付いただいた入学金の還付手続については、別途ご案内します（19ページ 11 授業料等の減免・奨学金等を参照）。

（3）入学手続に必要な書類

提出書類等	摘 要													
誓約書兼保証書	<ul style="list-style-type: none"> ・様式は合格通知とあわせて送付します。 ・保証人としてできる方は、父母若しくはこれに準ずる方又は成人で独立して生計を営む方で、かつ日本国内に居住している方となります。 													
個人情報の取扱いに関する同意書	<ul style="list-style-type: none"> ・様式は合格通知とあわせて送付します。 													
本学受験票	入学手続完了後、返却します。													
入学金振込証明書 （大学提出用） 【該当者のみ提出】	【帰国生徒選抜及び社会人選抜の合格者のみ提出】 <ul style="list-style-type: none"> ・入学金振込依頼書は合格通知とあわせて送付します。 ・入学金納付後に渡される領収書のうち、大学提出用を提出してください。 													
住民票又は戸籍の附票の写し（以降、「住民票等」と記載） 【該当者のみ提出】	<ul style="list-style-type: none"> ・帰国生徒選抜及び社会人選抜の合格者のうち、次の表において、入学金の区分で「宮城県内の方」のいずれかに該当する場合、それぞれ右欄に記載する書類を提出してください（※1）。 ・住民票の写しは住民登録市町村、戸籍の附票の写しは本籍地市町村で、合格発表日以降に発行された原本を提出してください。 <table border="1" data-bbox="435 1267 1442 1715"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="435 1267 975 1312">入学金の区分</th> <th data-bbox="975 1267 1442 1312">提出書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="435 1312 587 1447">宮城県内の方</td> <td data-bbox="587 1312 975 1447">入学許可の日（合格発表日）前1年間引き続き宮城県内に住所を有する方</td> <td data-bbox="975 1312 1442 1447">合格者本人の住民票等（※2、※3）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1447 587 1671"></td> <td data-bbox="587 1447 975 1671">入学許可の日（合格発表日）前1年間引き続き宮城県内に配偶者又は1親等の直系尊属が住所を有する方</td> <td data-bbox="975 1447 1442 1671"> 次の書類（2つとも必要） ・合格者の配偶者又は一親等の直系尊属の方の住民票等（※2、※3） ・合格者との関係を証する書類（戸籍抄本等） </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="435 1671 975 1715">宮城県外の方</td> <td data-bbox="975 1671 1442 1715">なし</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※1 宮城県内にお住いの場合であっても、住民票等で宮城県への住民登録が確認できない場合は「宮城県外の方」の入学金の金額となります。 ※2 対象者が令和5年12月20日以降に県内市町村間で転入出されている場合の住民票の写しは、現在のものに加え、令和5年12月20日以降の県内在住が証明できるまでさかのぼって、前住民登録市区町村が発行する「消除された住民票の写し」を提出願います。 ※3 戸籍の附票の写しについては、本籍地の市区町村で電算化等の改製を最近行った場合でも、令和5年12月20日以降の住所（住定年月日を含む。）が確認できるものを提出願います。 		入学金の区分		提出書類	宮城県内の方	入学許可の日（合格発表日）前1年間引き続き宮城県内に住所を有する方	合格者本人の住民票等（※2、※3）		入学許可の日（合格発表日）前1年間引き続き宮城県内に配偶者又は1親等の直系尊属が住所を有する方	次の書類（2つとも必要） ・合格者の配偶者又は一親等の直系尊属の方の住民票等（※2、※3） ・合格者との関係を証する書類（戸籍抄本等）	宮城県外の方		なし
入学金の区分		提出書類												
宮城県内の方	入学許可の日（合格発表日）前1年間引き続き宮城県内に住所を有する方	合格者本人の住民票等（※2、※3）												
	入学許可の日（合格発表日）前1年間引き続き宮城県内に配偶者又は1親等の直系尊属が住所を有する方	次の書類（2つとも必要） ・合格者の配偶者又は一親等の直系尊属の方の住民票等（※2、※3） ・合格者との関係を証する書類（戸籍抄本等）												
宮城県外の方		なし												

提出書類等	摘 要
卒業証明書又は修了証明書	出願時点で出願資格に係る教育機関を卒業見込み又は修了見込みの方は、証明書が準備でき次第、速やかに提出してください（提出期限：令和7年3月27日（木）まで）。

(4) 入学手続

- ① 入学手続に必要な書類は、郵送又は直接持参により提出してください。
- ② 郵送の場合は必ず「簡易書留速達」により郵便局の窓口から送付してください。入学手続期間内必着とします。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ③ 直接持参する場合の受付時間は、午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までです。土曜日、日曜日、国民の祝日及び1月17日は受け付けません。
- ④ いかなる理由があっても、入学手続期間中に必要書類の提出、受理がなされない場合は、入学を辞退したものと取り扱い、その後の入学手続は認めません。書類に不備や不足がある場合は受理できませんので、書類を提出する際は十分に内容を確認してください。また、保証人については、事前に必ずご調整ください。
- ⑤ 一度受理した入学手続書類及び入学金は、返還しません（過誤納の場合を除く。）。
- ⑥ 帰国生徒選抜及び私費外国人留学生入試の合格者について、入学手続を完了し、入学を許可された方であっても、外国において学校教育における12年の課程を令和7年3月末日までに卒業・修了できない場合は、入学許可を取り消します。

(5) 入学手続先

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
 宮城大学 アドミッションセンター（大和キャンパス）
 電話 022-377-8333

(6) 入学辞退について

- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合、入学を辞退したものとみなします。
- ② 入学手続完了後に入学を辞退する場合は、令和7年3月27日（木）までに入学辞退届（任意様式：研究科名、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する旨を記載し、押印のこと。）を宮城大学アドミッションセンターへ提出してください。なお、入学辞退する場合であっても、一度受理をした書類及び入学金等は返還しません。
- ③ 令和7年4月1日以降は入学者として取り扱うため、退学手続をしてください。なお、別途、授業料を納付する必要があります。

1.1 授業料等の減免・奨学金等 ※外国人留学生の方は、(3)(5)(6)のみご覧ください。

【注意】

国の修学支援新制度、宮城大学の制度による授業料減免、日本学生支援機構の貸与奨学金は、高校等卒業後の経過年数や国籍等により利用できない場合があります。

詳細は各制度のウェブサイト等をご確認ください。

- ・修学支援新制度 <https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>
- ・宮城大学の制度による授業料減免 <https://www.myu.ac.jp/campus/fees/Exemption/>
- ・日本学生支援機構の貸与奨学金 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html>

本学は、国が実施する高等教育の修学支援新制度の対象機関となっております。本制度は、認定された学生に対し、支援区分に応じて、日本学生支援機構の給付奨学金の支給と合わせて授業料及び入学金を減免する制度です（手続については下記（1）及び（2）に記載）。

(1) 国の修学支援新制度による日本学生支援機構給付奨学金

- ① 高校を通じて申込を済ませ（予約採用）、「予約採用候補者」の通知を受けた方は、入学後に「進学

届」を日本学生支援機構に提出します。その手続の方法は大学事務局から案内します。

- ② 大学に入学してからも、給付奨学金の申込ができます（在学採用）。大学事務局が開催する「在学採用説明会」で案内します。

【参考 令和6年度の支援区分及び日本学生支援機構給付奨学金（月額）】

給付奨学金の支援区分	給付月額 自宅通学	給付月額 自宅外通学
第Ⅰ区分	29,200 円	66,700 円
第Ⅱ区分	19,500 円	44,500 円
第Ⅲ区分	9,800 円	22,300 円
第Ⅳ区分	7,300 円	16,700 円

(2) 国の修学支援新制度による入学金・授業料減免

- ① 入学手続時においては、入学手続期間内に所定の入学金を一旦納付いただきます。
- ② 高校を通じて給付奨学金の申込を済ませ、「予約採用候補者」の通知を受けている方は、入学後の「減免申請」の手続（大学事務局から案内します。）により、入学金減免額を還付するとともに、授業料の減免を行います。（1）①の、「進学届」の日本学生支援機構への提出が必須条件です。
- ③ 大学入学後に給付奨学金を申し込んで採用された学生に対しても、授業料の減免を行います。ただし、入学金減免額の還付は、入学後すぐの5月～6月の申込期間に手続をした学生に限ります。
- （1）②の、入学後に開催する「在学採用説明会」で、申込書類の配付と詳しい説明を行います。

※令和7年度から、扶養する子ども3人以上の多子世帯への支援が拡充されます。所得制限はありません。申込手続は本学入学後です。下表【参考】「第Ⅰ区分」と同額の入学金と授業料が減免されます。

【参考 令和6年度の支援区分及び入学金・授業料減免の上限額（年額）】

給付奨学金の支援区分	入学金減免額（※）	授業料減免額
第Ⅰ区分	282,000 円	535,800 円
第Ⅱ区分	188,000 円	357,200 円
第Ⅲ区分	94,000 円	178,600 円
第Ⅳ区分	70,500 円	134,000 円

※“宮城県内の方”も“宮城県外の方”も、入学金の減免額（還付額）は同じ金額です。

“宮城県外の方”の入学金は 564,000 円です。第Ⅰ区分及び多子世帯の方でも入学金減免額 282,000 円との差額、282,000 円は入学金として納付いただくことになります。

(3) 宮城大学の制度による授業料の減免等

① 授業料の減免

家庭の経済状況又は災害等のため、授業料の納入が著しく困難な学生で、学業成績等所定の基準を満たす方に対しては、授業料の減免の制度があります。

② 授業料の納付猶予・分割納付

経済的理由により、授業料の納付が著しく困難な学生で、学業成績等所定の基準を満たす者に対しては、授業料の減免や納付猶予・分割納付の制度があります。

(4) 日本学生支援機構の貸与奨学金

- ① 高校を通じて申込を済ませ（予約採用）、「予約採用候補者」の通知を受けた方は、入学後に「進学届」を日本学生支援機構に提出します。その手続の方法は大学事務局から案内します。
- ② 大学に入学してからも、貸与奨学金の申込ができます（在学採用）。大学事務局が開催する「在学採用説明会」で案内します。

【参考 令和6年度の日本学生支援機構貸与奨学金（月額）】

貸与奨学金の種類	貸与月額 自宅通学	貸与月額 自宅外通学
第一種奨学金（無利子）※	45,000円（最高月額） 3万円、2万円	51,000円（最高月額） 4万円、3万円、2万円
第二種奨学金（有利子）	2万円から12万円の間で、1万円単位での選択 （自宅通学・自宅外通学の区別はありません。）	

※ 日本学生支援機構給付奨学金と併せて採用された場合、第一種奨学金の貸与額が減額調整されます。それを「併給調整」といい、貸与額が0円となることもあります。

(5) その他の奨学金

各種団体等の奨学金制度等、大学に案内が届いたものは、掲示等でお知らせします。

(6) 住居

宮城大学が設置する学生寮はありません。

アパートに関して、取扱業者等の情報を宮城大学生協が提供しています。

1.2 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談

本学では、障がい等を有する等、特別の配慮を要する方が、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上不利になることがないように、必要な配慮を行っており、そのための事前相談を受け付けています。

(1) 相談方法

- ・ 志願者本人又は保護者から、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上配慮が必要な事項について相談してください。
- ・ 必要に応じて、志願者又はその立場を代弁しうる関係者等との面談等を行うこともあります。

(2) 事前相談期間 令和6年10月3日（木）まで

受験上の配慮については、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。なお、相談期限後に受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった場合にも、必ず、下記(3)の連絡先に問い合わせてください。

(3) 連絡先

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

宮城大学 アドミッションセンター TEL：022-377-8333 / FAX：022-377-8282

1.3 試験成績の開示

帰国生徒選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生入試については、受験者の個人成績の開示はしません。

1.4 試験成績等の個人情報について

(1) 本募集要項に記載の各入学者選抜試験実施に伴い、本学が保有した試験成績等を含む個人情報については、入学者選抜に関する業務のほか、入学前教育や入学後の教務・学生支援及び修学指導等の教育目的並びに授業料徴収、統計情報のとりまとめや調査・分析等の大学運営に資する業務に利用します。なお、統計情報や調査・分析結果の公表に際しては個人が特定できないよう処理を行います。また、各業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます。）において実施することがあります。業務委託に当たっては、受託業者に対して、委託する業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

(2) 私費外国人留学生の選考に伴い、日本留学試験の成績を入学者選抜に利用するため、出願種類に記載の一部個人情報について、日本学生支援機構又はその委託業者に提供します。

【試験会場案内】

※注) 宮城大学には2つのキャンパスがあります。

太白キャンパスでは試験を行いませんので、間違いのないよう、注意してください。

試験会場：宮城大学^{たいわ}大和キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1 電話 022-377-8333

【JR仙台駅からの交通案内】

JR仙台駅から公共交通機関を利用する場合は、(1)仙台駅発着路線バス又は(2)仙台市地下鉄南北線を利用する方法があります。

(1) 仙台駅発着路線バス（宮城交通バス）を利用する方法

JR仙台駅西口のバスプール2番から、路線バス（宮城交通）「宮城大学・仙台総合医療大学校」行きに乗車してください。県庁市役所・泉アウトレットを経由する路線と上杉通・泉アウトレットを経由する路線のどちらも乗車可能です。宮城学院、泉アウトレットを経由し、所要時間約50分で「宮城大学・仙台総合医療大学校前」バス停留所に到着します。

(2) 仙台市地下鉄を利用する方法

① JR仙台駅からは地下1階の自由通路を通り、隣接する仙台市地下鉄仙台駅に向かい、地下鉄南北線「泉中央」行きに乗車してください。所要時間約15分で泉中央駅に到着します。

② 仙台市地下鉄泉中央駅で地下鉄を下車し、路線バス（宮城交通）に乗り継ぐか、又は、タクシーを利用してください。

ア 路線バス（宮城交通）を利用する場合は、東1出口からバスプール3番に向かい、「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）に乗車してください。宮城大学を経由しない路線もありますのでご注意ください。桂・高森地区経由で所要時間約30分、アウトレット・JCHO病院地区経由で所要時間約35分です。「宮城大学・仙台総合医療大学校前」バス停留所で降車してください。

イ タクシーを利用する場合、泉中央駅のタクシープールは駅舎2階北側にあります。

宮城大学にはキャンパスが2つあるほか、仙台市には「みやぎ台」という地区がありますので、行き先を告げる際は、「泉パークタウン隣の宮城大学」とはっきり伝えてください。

泉中央駅から所要時間約20分です。

